

一般社団法人 協力隊を育てる会 御中

## 小さなハートプロジェクト報告書

本報告書や写真等は原則として公開するものとし、一般社団法人協力隊を育てる会が広報等に使用することに同意し、下記のとおり報告します。

2017年度1次隊 職種 小学校教育 派遣国 マラウイ 出身県 千葉

氏名 田仲 永和 (ふりがな: たなか ひさかず)

### 1. プロジェクト名 ムテンジ県ムクンダ村ラーニングセンター建設プロジェクト ～小学校のドロップアウトから子どもを救う～

### 2. プロジェクト概要 (準備や実施の期間などを記入)

期 間	実 施 内 容	主たる担当
4月下旬～5月中旬 (3週間)	建設予定地整備	PEA、Jonathan、業者、コミュニティ、JOCV
5月中旬～6月中旬 (4週間)	校舎建設 (基礎)	PEA、Jonathan、コミュニティ、JOCV
6月中旬～7月中旬 (4週間)	校舎建設 (壁、ドア枠)	PEA、Jonathan、コミュニティ、JOCV
7月中旬～7月下旬 (2週間)	校舎建設 (屋根)	PEA、Jonathan、業者、JOCV
8月上旬～9月中旬 (1ヶ月)	校舎建設 (塗装、その他仕上げ)	PEA、Jonathan、周辺村長、周辺学校長、コミュニティ、JOCV
9月29日	校舎引き渡し式	PEA、Jonathan、周辺村長、周辺学校長、コミュニティ、JOCV、県教育事務所、議員

### 3. プロジェクト進捗詳細

#### 進捗状況①

#### ●校舎建設前の準備段階4～5月

【訪問日5月14日】

入金後の初めての訪問。MK450,000を譲渡。

メイズの収穫に追われ(はやく収穫しないと盗まれてしまうという)、レンガはまだつくられていなかった。予定地にもともと建っていた半壊していた旧保育園のレンガをくずす作業と、整地作業を行っていた。保育園へはフラッシュカードの活用、数のセンスを鍛えること、文字と意味を結びつけることをアドバイスした。

【訪問日5月24日】

2度目の訪問。MK340,000を譲渡。累計MK790,000。

メイズの収穫がようやく終わり、レンガ造りに力を注げる時期になったという。この週の初めからレンガづくりを始め、大量のレンガを日干ししている状態。今後これを積み上げ、焼きの工程に入るといふ。保育園の先生がフラッシュカードを段ボールで作って活用を始めていた。小学生に縄跳びを紹介。ロープが足りず、ほぼデモンストレーションで終わった。学年もしくは年齢を絞らないと厳しい。

前回譲渡した資金で購入した、iron sheet, brick force wire, cementなどは全て TDC に保管。夜間は警備員も配備しているため、この地域ではここに保管するのが最善といえる。



## 進捗状況②

### ●校舎建設着工6月～8月

【訪問日6月14日】

今回の訪問ではMK610,000を譲渡。累計MK1400,000。

教育実習の最終合格審査にあたる moderation (教育省による授業審査)があったため、予定より訪問日を一週遅らせたが、Jonathanも仕事が落ち着いて対応できる状態ではなかったらしいので遅らせて正解であった。Moderation中に無理やり訪問したら、ばたばたして何もできなかったと思う。まだ7月下旬まで学校は続くが、今週から少し余裕が生まれ、LGの方に注力できるようになったという。

Primaryの部の人数がある程度固まったようで、スタンダード1からスタンダード4までの合計160人が今のところ登録している。多くがMkunda村、Masola村出身の子(この2村の人口が多いのと、ラーニングセンター最寄りの村であることから)。この日はPrimaryのボランティアティーチャー4人中3人がきていたため、1年、2年、3&4年の3グループに分けて指導をしていた。まだ、ローテーションをうまく回せていないようで、都合がつく先生がくる、というようになっている。少ない時は1人、という時もあったようで、1人で100人近くをみるのはさすがに厳しいので、ボランティアティーチャーの増員が望まれる。この日は読み書きを中心に行っていた。小さい教科書を見せながら、説明をするボランティアティーチャーに、効果的ではない、とコーディネーターが指摘していた。

ボードやその他教材を用意したいが、各村からの拠出金が今のところ、建設に関わる人たちの労働費(各村から人手を出すことに当初なっていたが、素人仕事になってしまうことを懸念した委員会が、プロに依頼することに変更し、その労働費を支払うことになった。)にあてられており、建設がひと段落するまでは、教材費を出すのは難しそうである。LGの出席簿はできていたが、授業記録(ボランティアティーチャーの負担にならない程度の簡単なもの)が作られていなかったため、早急に作るよう指導した。具体的な書き方をワークショップで示さないと、彼らには難しいかもしれない、とジョナサンは考えている。ボランティアティーチャー向けの指導力向上ワークショップに田仲も次回できれば参加するというににした。

前回話し合った、LGの生徒の学力チェックアンケート、教師用のLGアンケートのドラフトをJonathanが作成していたので、それについてブラッシュアップを行い、内容及び集計方法についても助言した。金曜日がラマダン明けのイード休みの関係で、保育園は見学できず。

購入した資材の村及び業者への受け渡しについては、一度に全て渡さずに、小分けにして渡しているという。これは、一度に渡してしまって、転売したり他の用途に使用したりするのを防ぐため。



### 進捗状況③

#### ●校舎工事仕上げの段階～完成9月

村人の協力のもと、着々と工事が進んでいた。7月下旬～9月中旬は学校も学期休みのためラーニングセンターも休業している。9月の中旬の学期始まりの完成を目指していたが、少し遅れてしまった。周辺住民もラーニングセンターの完成を心待ちにしている様子が伝わってきた。また、オープニングセレモニーに向けて、Jonathanは関係各所を回って、オープニングセレモニーへの出席依頼や物品の調達を行っていた。



#### 4. プロジェクト成果

9月下旬、子どもたちが安心して学習できる校舎が無事に完成した。9月29日（土）に引き渡し式を行った。周辺地域の村長、当地域の初等教育アドバイザー、地元出身マラウイ国会議員、テレビ局及びラジオ局の取材もあった。

当日は、村の一大イベントとなり、村人や青年団による演劇、近隣小学校児童による縄跳びの披露、新教室を使っの模擬授業、伝統ダンス、など大いに盛り上がった。

地域の人たちと話す、「全て寄付に頼るのではなく、自分たちでできるところは自分たちで行った今回のようなケースはモデルケースとして、他の地域にも広まってほしい。地域の誇りだ。」と自分たちが大きく関わったことに関して自信を持てたようである。

10月からは実際に安心した環境で子どもたちが学んでいる。学習の機会を提供できたことに関しては、成功であるが、これからその質も高めていけるよう支援していきたい。





## 5. 感想・苦勞した点・今後の課題等

プロジェクトサイトが自分の任地から離れていることもあり、電話・ショートメッセージなどでの連絡をベースにして、月に一度程度現地を訪問、という形でプロジェクトを進めてきたが、電波の不安定さ、停電など通信状況の悪さに苦勞した。また、現地特有の時間感覚に合わせ、辛抱強く時にせかしながら事を進めていくのも、大変だった。

プロジェクト発起人の Jonathan もラーニングセンターの必要性を村長会議で粘り強く伝え、住民の理解と協力を得ることに成功したが、初めは、なぜ教育が必要なのか、を理解してもらうのにとっても苦勞したという。世帯のほとんどが農民のため、子どもも放課後は農家の手伝いをするのが普通である。そこに、ラーニングセンターを建てて、放課後に学ぶ機会を与える、というのは一般家庭からすると、理解しがたいものがあったのだと推測される。

プロジェクトが動き出し、建設が始まってからは、ラーニングセンターに対して非常に好意的に捉える人々がほとんどで、進捗状況の視察に行くと、温かく迎え入れられた。

ラーニングセンター建設を通じて、地元の人たちとの対話を重ねることの大切さを感じた。

今後の課題としては、ボランティアティーチャーの継続的な確保、増強をいかにしていけるのか、またその指導力向上をいかにしていくのが挙げられる。

## 6. プロジェクト概算書

### 収入

	項目	金額（現地通貨）	金額（日本円）
1	小さなハートプロジェクトによる支援金	MK1,687,500	¥270,000
2	被支援者負担額（Bricks, Riversand）	MK754,000	¥120,640
収入合計		MK2,441,500	¥390,640

### 支出

	項目	金額（現地通貨）	金額（日本円）
1	セメント及び石灰 Cement bags& Lime	MK535,400	¥85,664
2	屋根用アイロンシート	MK474,890	¥75,982.4
3	梁用木材（加工代含む）Trusses	MK288,300	¥46,128
4	塗料 Paint（Off-white, blue, black）	MK28,500	¥4,560
5	レンガ補強ワイヤ等 Brickforce wire	MK22,800	¥3,648
6	ドア・ドアフレーム等 Doors（75×190cm）& Door frames（90×195cm）	MK19,580	¥3,132.8
7	湿気防止用 DPC ビニールシート DPC Paper	MK3,600	¥576
8	釘各種 Nails	MK38,500	¥6,160
9	錠 Locks for doors	MK8,500	¥1,360
10	労働対価 Labour Costs for Roofing	MK168,530	¥26,964.8
11	窓、窓枠等	MK40,900	¥6,544
12	レンガ、川砂（Bricks, Riversand）	MK754,000	¥120,640
13	現地事務費（報告書作成・写真・現像費等）	MK58,000	¥9,280
支出合計		MK2,441,500	¥390,640

換算の基礎となったレート（現地通貨と US \$ または円） @MK1=¥0.160

\* 上記に書ききれない場合は、別紙にて報告してください。